



# 南舞岡小だより

学校所在地 〒244-0814 横浜市戸塚区南舞岡4-15-1 (TEL823-4120,4130)

ホームページ <http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/minamimaioka/>

## 2021 今年の漢字

副校長 加藤由美子

今年の寒さは厳しい上、学校は換気のために風の通り道を確認したり、頻繁に空気の入替えをしたりしているので、冷え冷えとしています。

でも、校庭の陽だまりは暖かく、水仙や梅が例年通りに咲き、校舎からは雄大な富士山がよく見えます。

さて、2020年を表す漢字に「密」が選ばれ、他にも「禍」「病」「菌」「変」などが候補に挙がっていました（日本漢字能力検定協会）。本当に、大変な年であったことを表していますね。

ところが、小学生が選んだ漢字トップ3は「笑」「幸」「新」だったそうです（ベネッセホールディングス）。その理由は、「コロナでも笑顔で頑張れた。」「家族や友達といっぱい笑った。」「学校に行ける幸せを感じた。」「家族と過ごす時間が幸せ。」「コロナで新しい生活に。」「新しい世界や楽しみを味わった。」など。

トップ3は、すべてポジティブな漢字で、コロナで生活が大きく変化する中でも前向きで充実した生活を送ったことがうかがえます。子どもたちの捉え方に、驚き、感動し、元気がもらえました。

そこで、本校の6年生に、「2021年がスタートしました。どんな1年をイメージしますか？」と聞いてみました。

「健」・・・健康な1年にしたい。

「愛」・・・コロナ禍だからこそ互いを大切に、愛をもつことが必要。

「晴」・・・雲が消えて空が晴れるようにコロナがおさまってほしい。

「願」・・・コロナがはやくおさまってほしいと願う。

「歩」・・・未来に向かって一歩ずつ歩きたい。

「安」・・・安全にすごしたい。

「幸」・・・今までの生活にもどって、もっと幸せに過ごしたい。

「自」・・・今まで以上に自分と向き合って、自分のことを好きになりたい。

「道」・・・中学校に行って、今までに体験したことのない新しい人生を歩んでいきたい。

「広」・・・視野を広くもち、広い心をもつ。

等など、回答をもらいました。

やはり、前を向いて生きる子どもたち。

南舞岡小から、元気をお届けできたら幸いです。

